

第7部 第3 芸術・文化のまちづくりの推進

I まちづくり指標

行政指標	計画策定時の状況(平成12年)	前期実績値(平成15年)	中期実績値(平成18年)	目標値(平成22年)
市の芸術文化施設で実施される事業の入場者率	92%	85%	78%	92%

市の芸術文化施設で実施される芸術文化振興財団による事業の入場者率(ホールの定席数に対する入場者の割合)により、芸術文化施設の企画の充実度等を示す指標です。芸術文化施設の企画の充実等により、入場者率の向上を図ります。

行政指標	計画策定時の状況(平成12年)	前期実績値(平成15年)	中期実績値(平成18年)	目標値(平成22年)
市の文化財の見学者数及び市が実施する歴史・文化財関連の講演会等の参加者数	27,491人	44,919人	36,048人	90,000人

市の文化財の見学者数及び市が実施する歴史・文化財関連の講演会等の参加者数により、歴史・文化財関連の企画の充実度等を示す指標です。歴史・文化財関連の企画を充実させることにより、見学者等の増加を図ります。

II 施策・主な事業の体系

1 文化ネットワークの充実

(1) 情報ネットワークの充実	① 情報ネットワークの充実
-----------------	---------------

2 文化施設の整備・保全・活用

(1) アニメーション美術館の運営	◎ ① 市立アニメーション美術館の運営の充実 ◎ ② 市立アニメーション美術館を活かしたまちづくりの推進
(2) 絵本館(仮称)の整備	◎ ① 絵本館(仮称)の整備
(3) 文化施設の保全・活用	◎ ① 文化施設の保全・活用

3 芸術文化活動の振興

(1) 芸術文化活動への助成	① 芸術文化活動への支援 ② 芸術文化センターにおけるインキュベータ機能(注1)やフランチャイズ制(注2)の導入 ③ みたかジュニアオーケストラの育成に対する支援 ④ 学校教育と連携した芸術文化事業の導入
(2) みたかゆかりの文化人の顕彰	◎ ① 太宰治プロジェクトの推進 ※ ② 文化人の顕彰
(3) みたか・子どもと絵本プロジェクトの推進	◎ ① みたか・子どもと絵本プロジェクトの推進

4 地域文化財の保護・活用

(1) 地域文化財の保護・活用	※ ① 地域文化財の基礎調査と保護・管理体制の充実 ※ ② 地域文化財の保護啓発及び住民参加型と主体型の構築 ※ ③ 地域文化財の公開と活用 ※ ④ インターネットを利用した電子博物館・電子美術館の開設(「第2部 第1 情報環境の整備」参照)
-----------------	--

(2)「エコミュージアムモデル事業」の実施	◎ ①水車経営農家整備・公開事業の拡充 (「第3部－第2 緑と水の快適空間の創造」参照)
	◎ ②大沢二丁目古民家(仮称)整備事業の実施 (「第3部－第2 緑と水の快適空間の創造」参照)
	◎ ③民具等収蔵展示施設(仮称)整備事業の実施 (「第3部－第2 緑と水の快適空間の創造」参照)
(3)「コアミュージアム」整備の検討	◎ ①「コアミュージアム(地域博物館)」整備の検討
(4)中近東文化センターとの相互協力	◎ ①中近東文化センターの活動への支援・協力

5 推進体制の整備

(1)芸術文化振興財団等との連携	※ ①芸術文化振興財団等との連携
------------------	------------------

(注1)インキュベータ

「孵化器(ふかき)」の意味。ここでは、若手の音楽家等を地域で育てるための総合的な支援システムのことを指しています。具体的には、育成の場、練習の場、発表の場を確保し提供すること及び活動資金を援助することなどが考えられます。

(注2)フランチャイズ制

本拠地の占有制の意味。ここでは、室内楽団等に資金援助や練習の場の確保等の援助を行い、そのかわりに芸術文化センター等での発表をお願いするものです。

Ⅲ 主要事業(◎で示しています:事業内容は、追加・変更のあったもののみ記載)

2-(1)-① 市立アニメーション美術館の運営の充実

2-(1)-② 市立アニメーション美術館を活かしたまちづくりの推進

2-(2)-① 絵本館(仮称)の整備

絵本を通して子どもたちが豊かに成長することを目指した「みたか・子どもと絵本プロジェクト」の理念を具体化する施設として、大正期のたたずまいを残す国立天文台旧一号官舎の保存・活用を中心に、絵本館(仮称)の整備に向けた検討を進めます。

(市・関係機関・市民)

2-(3)-① 文化施設の保全・活用

公会堂ホールや山本有三記念館の一部改修を行うなど施設を利活用しやすくするとともに、文化施設全体の保全・活用を耐震診断や再配置の可能性などを含めた検討のなかで行っていきます。

(市)

3-(2)-① 太宰治プロジェクトの推進

三鷹ゆかりの作家である太宰治は、今もなお時代を超えて多くの人に愛されています。平成20年度に没後60年、平成21年度に生誕100年を迎えることから、文学サロンの設置や特別展の開催などにより太宰治の魅力を内外へ発信するとともに、人・地域の交流、芸術文化のまちづくりを推進します。

(市・市民・関係機関・民間)

3-(3)-① みたか・子どもと絵本プロジェクトの推進

子どもたちが、親や地域の人々とのあたたかなふれあいの中で多様な絵本に出会うことにより、生き生きと豊かに成長することのできる地域文化の創造を目指して「みたか・子どもと絵本プロジェクト」を推進します。子どもと絵本にかかわる担い手の育成や、子どもに身近な地域環境の充実を図り、地域の様々な活動や資源をつなぐ新たなネットワークと市民の交流と創造の場をつくりだします。

(市・市民・関係団体・NPO等)

- 4-(2)-① 水車経営農家整備・公開事業の拡充
- 4-(2)-② 大沢二丁目古民家(仮称)整備事業の実施
- 4-(2)-③ 民具等収蔵展示施設(仮称)整備事業の実施
- 4-(3)-① 「コアミュージアム」の整備の検討

地域文化財の保護・活用を図るため、「エコミュージアム事業」を推進します。「エコミュージアム事業」は、「みたか生涯学習プラン 2010」や「緑と水の基本計画」に基づいて、推進を図ります。具体的モデル事業である武蔵野(野川流域)の水車経営農家については、大沢の里周辺地域保全・活用検討委員会の提言等を踏まえ、既存施設や関係団体との連携を図るなかで、その整備と公開を進めます。また、中核となる「コアミュージアム(地域博物館)」の整備についても、今後検討を進めます。

あわせて三鷹ゆかりの文学者の資料などを収集・展示する施設や太宰治旧居等の整備の検討も行います。

(市・市民・関係団体・民間・学識者・NPO等)

(注3) エコミュージアム: エコ・ミュゼの英訳。伝統的な博物館とは異なり、人々が生活する一定の空間すなわち地域を「博物館」として捉え、現地で歴史・文化・自然などに関わる遺産を展示し、当該地域の発展に寄与することを目的とした新しい概念の博物館。また、その運営は、市民の参画を原則としている。

(注4) コアミュージアム: 中核博物館。エコミュージアム全体の運営等を行う。

-
- 4-(4)-① 中近東文化センターの活動への支援・協力

平成 16 年 10 月に再開した財団法人中近東文化センターの展示部門への支援を継続し、相互に協力して、市民に中近東の歴史・文化にふれる機会を提供します。

(市・市民・関係機関・民間)

IV 新規・拡充事業(※で示しています: 事業内容は、追加・変更のあったもののみ記載)

- 3-(2)-② 文化人の顕彰

三鷹ゆかりの著名な文化人の功績について、計画的な顕彰事業を行い、芸術・文化のまちづくりの一層の推進を図ります。

(市・市民・関係団体・民間・学識者・NPO等)

-
- 4-(1)-① 地域文化財の基礎調査と保護・管理体制の充実
 - 4-(1)-② 地域文化財の保護啓発及び住民参加型と主体型の構築
 - 4-(1)-③ 地域文化財の公開と活用

地域の文化や文化財の歴史を記録し、保護・活用を図るために、地域文化財の調査・研究を進めます。また市内にある遺跡や地域文化財を、学校施設等を利用して展示を行うことを検討します。

さらに、子どもたちが地域の文化財について学習できる展示会や講演会等に取り組むとともに、文化財や良好な自然環境とのネットワーク化を図り、その公開と活用を図ります。

(市・市民・関係団体・民間・学識者・NPO等)

-
- 5-(1)-① 芸術文化振興財団等との連携

文化行政の推進にあたって連携してきた芸術文化振興財団に加え、市立アニメーション美術館の管理・運営を行う財団とも連携を図りながら、芸術文化のまちづくりの推進を図ります。

(市・関係団体・民間)